

新着図書

文献データベース構築の準備として、中国、日本の学会誌等に発表された関係論文を収集中。情報提供のご協力をよろしく申し上げます。自著のご紹介もお待ちします。次号から「一口書評」も始めたい。

guowei@ipcku.kansai-u.ac.jp

『在宗教與世俗之間——基督教新教傳教士在華南沿海的早期活動研究』

吳義雄2000.3 広東教育出版社369頁（荒原學術文叢の1冊）

『晚清西方地理学在中国』 鄒振環2000.4 上海古籍出版社445頁

（晚清學術書系の1冊、鄒振環氏の博士学位論文）

『西潮激蕩下的晚清地理学——以1815至1911年西方地理学訳著的傳播與影響為中心』

郭双林2000.5 北京大学出版社362頁（學術史叢書の1冊）

『西学東漸——科学在中国的傳播』 樊洪業・王揚宗2000.3

湖南科学技術出版社192頁（当代青年科普文庫の1冊、深入浅出にして

著者の文献涉獵の広さと堅実さが光る）

『科学訳著先師——徐光啓』 王青建2000.5 科学出版社132頁

『海国擲珠的徐寿父子』 汪広仁・徐振亜2000.6 科学出版社132頁

（以上の2書は、西学東傳人物叢書の2冊である。他に利瑪竇、湯若望、

南懷仁、偉烈亜力、傅蘭雅、李善蘭、華蘅芳らの伝記が続刊中）

（沈国威）